

# 特定健診等を実施します

5月に実施しました特定健診等未受診者を対象に下記日程で特定健診等各種健康診査と各種がん検診を実施します。健診は、病気の早期発見、健診結果から体の変化を知ることによって自身の生活習慣の改善、生活習慣病の予防・改善を目的として実施するものです。健診を受診して健康維持に役立てましょう。

今年度から特定健診に係る自己負担金を無料としました。約10,000円分の検査項目が無料で受けられますので、ぜひこの機会に特定健診を受診し、自分の体をチェックしましょう。

対象者には、10月下旬に郵便で案内しますので、内容を確認したうえで受診してください。

## 令和3年度(11月実施)特定健診・各種健康診査日程

日付	会場	時間
11月5日(金)・6日(土)	中央公民館 大会議室	午前 9:00～11:00
		午後 13:00～14:30

※午前中については100人を受付人数の上限とします。ご了承ください。

※番号札は事前に配布しません。当日、準備が整い次第、職員が配布しますのでご了承ください。

※対象地区はありません。どこの地区の方でも受診することができます。

健診の種類	対象者	自己負担額
特定健診	大槌町国民健康保険加入者	無料
後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者	
若年者健診	大槌町国民健康保険加入の19歳から39歳までの方(令和4年3月31日時点)	
健康診査	生活保護受給者	

## 特定健診と併せて肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・肺がん検診を行います

特定健診と同日程で実施します。事前に申し込みをしていない方も対象年齢であれば受診が可能です。

### ■ 肝炎ウイルス検診

対象者	40歳以上の方(昭和57年3月31日以前生まれ)で肝炎ウイルス検診を受けたことがない方
検査内容	少量の血液採取
検査費用	無料

### ■ 前立腺がん検診

対象者	50歳以上の方(昭和47年3月31日以前生まれの男性)		
検査内容	少量の血液採取	検査費用	500円
注意事項	前立腺の疾患で治療中の方は受診できません		

### ■ 肺がん検診

対象者	40歳以上の方(昭和57年3月31日以前生まれ) ※65歳以上の方については結核検診を兼ねていますので、受診されるようお願いします。
検査内容	検診車で胸部レントゲン撮影 ※喀痰の検査は、会場で容器を配布しますが、後日の回収となります。 また喀痰の検査のみを受診することはできませんが、レントゲンのみの検査は可能です。
検査費用	レントゲン撮影は500円、喀痰検査は700円
注意事項	①肺の疾患で治療中の方は、医療機関で受診してください。 ②レントゲン撮影はシャツを1枚着用の上で行いますので無地のシャツなどをご用意ください。 ③ネックレス、ブラジャー、ベルトなどは撮影前に外してください。 ④当日は湿布やばんそうこうなどは貼らないようお願いします。 ※喀痰検査の対象は喫煙のハイリスク者(1日のたばこの本数×喫煙年数=600以上の方)のみです。

### ■ 大人の風しん抗体検査(風しん追加的対策事業)

対象者	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性		
検査内容	少量の血液検査	検査費用	無料
持ち物	①風しんクーポン券 ②本人確認書類(保険証等)		
注意事項	持ち物を必ず持参してください。クーポン券は、個別に送付されたものをお持ちください。		

### ■ こころのケアセンターによる支援・相談受付も併せて実施します

こころのケアセンターでは、不安や悩みを抱えた人に寄り添い、時間をかけて丁寧に心のケアに取り組んでいます。大きな災害を経験した後の震災ストレスなどにより困難を抱えたり、先行きの見えない不安から、眠れなかったり、心や体に不調をきたしている人は気軽に相談ください。こころのケアセンタースタッフが個別に対応します。

健診会場では新型コロナウイルス感染症予防策を徹底し実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

感染症予防のため、下記の対策を講じます。

- 発熱や咳の症状があるなど体調不良の方は来場をお控えください。(37℃以上の発熱がある方は受診をお断りさせていただく場合があります。)
- 来場者の皆様には入り口で検温、体調の聞き取り、消毒液などで手指の消毒を行っていただきます。
- 1時間に1回程度多くの方が手を触れる場所(ドアノブ、手すり、イスなど)を消毒し、室内の換気をさせていただきます。
- 特定健診・各種健診受診時には、症状がなくても念のためマスクの着用をお願いいたします。 ※マスクはご自身でのご用意をお願いいたします。

特定健診の日程等について 町民課 国保年金班 TEL 0193-42-8713

特定健診以外の各種検査・検診について 健康福祉課 健康長寿班 TEL 0193-42-8716

世代年齢別情報 ●おらほの町の地域包括支援センター

健康福祉課健康長寿班より健康に関する様々な話題を掲載しています。



## おおつち見守りSOSネット 11月から新しい取り組みが始まります! 見守りシール「どこシル伝言板」



見守りシール

町は、行方不明高齢者等早期発見事業「おおつち見守りSOSネット」にて、認知症によって道に迷うリスクがある人への支援を行っています。令和3年11月から新たに、見守りシールの交付「どこシル伝言板」を開始します。※釜石市でも同時期に導入予定です。生活圏域での見守り強化を図ります。

### 「どこシル伝言板」とは??



QRコードラベルを活用したシステムで、認知症などによる行方不明高齢者の発見から保護、帰宅までを安全にサポートするものです。

認知症などで行方不明になった際、衣服などに貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなど対処方法が分かります。伝言板上でご家族に連絡していただき、お迎えまで迅速に行えます。

【対象者】 おおつち見守りSOSネット登録者で「どこシル伝言板」の利用を希望する人  
※QRコードが印刷されたシールを無料で配布します。

### 【町民の皆様へ】

- 見守りシールを貼った人が道に迷っていたり、何か困っている様子がある場合は、相手を驚かせないように、ご本人の正面から優しい声掛けなどをお願いします。
- 可能であれば、携帯電話・スマートフォンでQRコードを読み取り、伝言板に現在地などの入力をお願いします。
- QRコードの読み取りが難しい場合には、無理をせず、シールに記載されている登録番号を警察や大槌町地域包括支援センターへお伝えください。

## 他人ごとではない! 認知症の現状

昨年全国で警察に届け出があった認知症による行方不明者は1万7565人で平成24年以降、8年連続で増加しています。行方不明者の総数のうち、原因や動機別で見ると、「認知症」は全体の22.8%を占めています。

認知症は誰もがなり得る脳の病気であり、多くの人にとって身近なものとなってきています。大槌町でも認知症の症状によって道に迷い、保護した事例があります。



町内で認知症の人が道に迷い対応した件数

年	H29	H30	R1
件数	27	14	20

【問い合わせ】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716